



小幡小学校の取り組み

明るく元気な小幡っ子

新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、学校教育目標の「かしこい子」「やさしい子」「元気な子」の実現に向けて、勉強や運動を頑張っている各学年の児童の様子を紹介します。

小幡小学校  
校長 大竹康史  
児童 160人



小幡小ホームページ

「教育のひろば」とは  
各学校や幼稚園の特色ある取り組みを紹介するコーナーです。編集委員は、教育委員会の広報委員会に所属する各学校や幼稚園の教員です。

1年生

がっこうにいるひととなかよく  
なつたよ

とみおか あやめ  
インタビューして、せんせいたちのいろいろなことをしれてうれしいです。またいきたいな。  
たねをまいたよ

たなか はるき  
すいかみたいなたね。おおきくなつてね。ふあいとー！



あさがおのたねをまきました

2年生



1年生への読み聞かせ

1年生でがんばりたいこと

え川 ゆり  
わたしは2年生でがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、かん字です。りゆうは、かく数が多いかん字を上手に書きたいからです。  
二つ目は、たしざんやひきざんのひっさんです。りゆうは、ひっさんをはやくときたいからです。  
二つのことをがんばって、かしこい2年生になりたいです。

3年生



総合の授業で雄川堰を散策

3年生になってがんばっていること

森田 花絵

わたしが今一番がんばっていることは、え顔を見せることです。どうしてかというと、入ったばかりの1年生が見たときこわい顔をしてたらふあんになってしまつからです。だからえ顔で温かく見て、楽しい気持ちで来てほしいです。

4年生

4年生になってがんばりたいこと

森田 なの

私が4年生でがんばりたいことは、「見直し」です。理由は、少しでもまちがいをへらせるようにしたいからです。指で書いてみたり、見直しをしたところはえんぴつでチェックをいれたりして、まちがいをへらせるようにしたいと思っています。3年生の時にできなかったことを4年生ですっきりできるようにしたいです。



算数で大事なところを暗唱しています

提言

授業の改善について



小幡小学校  
校長 大竹 康史

新しい学習指導要領が全面実施となって、二年目を迎えました。学習指導要領は法令上も学校の教育課程の基準として位置付けられており、私たち教師は学習指導要領を踏まえて編集された教科書を使って授業を行っています。学習指導要領はおおよそ10年ごとに改訂され、今回もさまざまな内容が含まれていますが、一つだけあげるとすれば、主体的・対話的で深い学びの実現、すなわち授業改善であろうと思っています。

間の中で、最も長い時間は各教科等の授業の時間です。私は、授業が子どもたちにとって楽しいものであり、子どもたちにもっと学びたいと思わせるものではなくてはならないと思っています。自分が子どもたちの立場になったときに受けてみたいと思える授業、授業を受けるのが待ち遠しいと思えるような、そんな授業を目指して、常に改善をしていく必要があると思っています。

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、とてもハードルが高いように感じますが、まずは日々の授業を子どもの立場に立って見直していくというところから始めるのが一つの方法ではないでしょうか。今、やっていることでよいのだからうかと謙虚な姿勢で自分自身に問いかけ、授業を受けている子どもたちの心の内を想像してみることが、授業改善の第一歩になっていきたいと考えています。

5年生

5年生になって

柳澤 未織

5年生になって、クラブ活動が楽しみです。イラストクラブに入りました。なぜなら、わたしは絵をかくのが好きだからです。家ではよく絵をかいています。一日中絵をかいていたくらい好きです。

また、図工の授業も好きです。図工では絵をかくからです。工作をすることも好きです。



今年度から始まったタブレットを使った社会の授業

6年生

タブレットを使った学習

大河原 衣恋

6年生になって、タブレットを使う授業が始まりました。授業では、教科書などにのっているQRコードを読み取ったり、「バイシンク」というオンライン授業を受けられるアプリを使ったりしています。また、カメラアプリもよく使います。とても楽しいし、すぐに資料が集められて便利ですが、目が悪くならない心配です。なので、三十分一度は遠くを見るなど、気をつけながら使いたいと思います。



タブレット用トートバッグ作り